

食品科学研究所 開所式(平成31年4月3日)

岐阜県食品科学研究所の開所式が、桜が満開を迎えた4月3日に、岐阜県内の関係機関、食品関連企業等から多数のご出席を賜る中、盛大に執り行われました。

当日はまず記念式典にて、古田肇 岐阜県知事から主催者代表挨拶として、「食料産業の更なる発展を支援するため、研究開発、技術支援、専門人材育成の3つの柱を、県内のライフサイエンス分野の学術拠点となっている岐阜大学と共に推進していく」との決意が述べられ、森脇久隆 岐阜大学長の挨拶、野島征夫 岐阜県議会副議長、北野茂樹 岐阜県食品産業会会長による来賓

挨拶に続き、岐阜大学修士課程2年の奥村真衣さんから、この新しい施設への思いが述べられました。

記念式典に続き研究所施設内の内覧会も行われ、醸造試験室、食品官能評価室、食品加工実験室、クリーンルーム、岐阜大学研究エリアなど、様々な機器を含めての見学が行われました。

記念講演会も行われ、大澤俊彦 愛知学院大学特任教授から「食品機能性評価の新しい展開」と題して、本研究所開所式に相応しい講演が行われました。

